

北九州市議会議員 1 期目（八幡東区）
まるまる戸畑と八幡会 代表 / 総務財政委員



小金丸かずよし まるまるタイムズ

北九州市政報告 Vol.03 2026 年（令和 8 年）2 月発行

《この号のコンテンツ》 1 12 月の定例会議 2 令和 7 年度 12 月補正予算（概要 / 追加議案）

北九州市議会 12 月定例会 2025 年 12 月 9 日（火） 10:00～10:30

- 一般質問 1 本市における無電柱化の推進について 3 下北道路建設における地元負担について
2 本市における小中学生の学習用デジタル教科書の活用を含む ICT 教育について



1 本市における無電柱化の推進について

通学路の安全確保など市民が安心して暮らせるために

全国各地で自然災害が激甚化・頻発化し、電柱倒壊による停電や通信障害などの被害が報告されており、都市景観の向上や安全な歩行空間の確保といった観点からも、無電柱化への期待は高まっております。

私は、無電柱化事業は、災害の激甚化・頻発化、高齢者の増加等に加え、特に通学路における子どもたちの安全の確保の観点から進めていかなければならない重要事項だと考えております。電柱は、歩道の歩行スペースを狭めるだけではなく、自動車事故の原因である運転手の死角を生み出す要因にもなります。また、八幡東区や戸畑区の特徴でもある住宅が密集している地域などでは、災害により電柱が倒壊し、停電や通信障害が長時間生じた場合、復旧に相当な時間を要することが懸念され、そこにお住まいの方々は生活の不便さに加え、避難経路が塞がれることも想定されまして、最悪の場合、生死にかかわることにもつながりかねません。市民が安心して暮らせるためにも、これから、住宅地を含む広域での無電柱化を進めていくべきだと考えます。

《武内和久市長より》

「防災」観点の緊急輸送道路は、大規模災害時に住民の避難やその救助活動、緊急物資の輸送、被災地の応急復旧などの経路として重要な役割を担うものであり、平成 30 年 9 月の台風 21 号において、電柱倒壊が原因で道路が閉塞する被害が発生したことをきっかけに、無電柱化推進の必要性が高まりました。「北九州市無電柱化推進計画」を策定し、緊急輸送道路を中心に無電柱化を推進しております。他方、無電柱化の整備には、1km あたり約 5.3 億円と多額の費用を要します。整備にあたりましては、費用面、施工面で有利な、区画整理などの面的な整備や、新設・拡幅事業に取り組んでいる道路を優先しており、これまで、八幡東区板櫃川沿いの大蔵到津線などで整備を行ってきました。その結果、令和 6 年度末の北九州市内の無電柱化の整備延長は、国の直轄区間を含め、約 117km となっております。現在、折尾総合整備地区の幹線道路や小倉南区の恒見朽網線、小倉北区の城内木町 1 号線など、主に緊急輸送道路を対象に、延長約 13.4km で無電柱化を実施しております。今後は、今年 6 月に閣議決定されました「第 1 次国土強靱化実施中期計画」におきまして、「電柱倒壊リスクがある市街地等の緊急輸送道路の無電柱化対策の推進」が、施策の一つに位置付けられており、国が来年度策定予定の次期無電柱化推進計画に反映されるものと考えております。北九州市としては、国の次期無電柱化推進計画を受けまして、できるだけ速やかに、次期計画の策定に取り組み、引き続き、市街地等の緊急輸送道路の無電柱化など、安全・安心な街づくりを進めていきたいと考えております。

2 本市における小中学生の学習用デジタル教科書の活用を含む ICT 教育について

デジタル教科書の活用状況と今後の展開について

文部科学省の方針に沿って、小中学校での学習用デジタル教科書の活用を含む ICT 教育が進んでいる。教育の原点でもある「読み書き」能力が低下しないよう、健康被害も把握しながら進めてほしい。今後の展開について尋ねます。

《太田清治 教育長より》

新たな学びにふさわしい教科書について、国の動向を注視し、実践事例や児童生徒の反応を踏まえながら、最適な活用方法の研究を進めていき、今後も子どもたちの健康面に配慮し、学校での最適な活用方法の研究を進めてまいりたいと考えております。

3 下北道路建設における地元負担について

具体的なスケジュールや本市の負担は？

下北道路の建設においては、北九州市・福岡県そして山口県・下関市の 4 者が連携し、都市計画や環境影響評価の手続きを進めている段階であり、総事業費最大 3,500 億円が見込まれる壮大な事業である一方、その地元負担の割合について明確な情報開示がなされていない状況です。将来的に北九州市にとっても市民負担に大きく関わる重要な事項となってくるため、本市と福岡県の間で地元負担に関する協議のスケジュール及び、負担割合の考え方と市民への情報提供についての見解を尋ねます。

《小野勝也 都市戦略局長より》

下関北九州道路の実現に向け、山口県、福岡県、下関市、そして北九州市の 2 県 2 市で、整備促進期成同盟会を設立し、議会や地元経済界とともに、長年、国に対して要望活動を行っております。今後は、国の事業化決定を待つこととなり、有料道路事業や一般道路事業、PFI 事業から、事業手法の検討がなされている状況で、地元自治体の負担が極力軽減されるような事業手法となるよう、国に対して要望しています。事業費の負担割合につきましては、事業手法が決定されていない現段階において負担割合について具体的に言及することは時期尚早かつ困難です。福岡県と北九州市の財政負担の協議は、今後、事業手法が決定される上で、適時、適切に対応し、市民の皆様への情報提供につきましては、シンポジウムの開催やイベントでの広報活動などでお伝えしていきます。



小金丸かずよしの定例会議事録《12月》

上記の小金丸かずよしの定例会での一般質問の詳細は
ホームページや右の QR コードからご確認ください！



令和7年度12月 補正予算(概要)

補正予算規模
52.3億円

一般会計：51.2億円 / 特別会計：0.8億円
企業会計：0.3億円

◆ 一般財源：41.9億円

◆ ほか債務負担行為：7.5億円

(仕様確定後に予算計上を予定していたもの)

01 令和7年8月の 大雨に伴う災害復旧

2億1,200万円

■ 農地・林道の復旧 … 1億5,270万円

農地等：60箇所
林道等：49箇所を復旧

■ 崩れた崖の復旧 … 2,100万円 など

崖：2箇所を復旧



※写真はイメージ

02 年末を控えた 臨時的な生活者支援

1,000万円

■ 食料支援を通じた生活者支援 … 500万円

物価高の影響を受ける世帯等に対し、
食料支援及び自立支援相談を実施
[支援世帯：約1,400⇒2,300世帯へ拡充]

■ 子ども食堂を通じた支援 … 500万円

物価高の影響を受ける子どもたちへの支援を実施
※国の経済対策に沿った物価高対策については、
重点支援地方交付金の追加交付の状況を踏まえ、
今後、速やかに対応



03 賃上げ基調を踏まえた 人事委員会の 勧告に基づく給与改定

31億201万円

民間給与との較差解消に係る給与改定

- ・給与改定：+3.03%
- ・期末・勤勉手当支給割合：+0.05%



※写真はイメージ

04 子育て・教育支援

9億6,100万円

[ほか債務負担：0.8億円]

■ 多子世帯における
北九州市立大学授業料等減免

… 4億8,200万円

扶養される子どもが3人以上の世帯の学生の
授業料・入学金の無償化

■ 児童手当 … 2億7,800万円 など

令和6年10月から第3子以降について制度拡充

- ・多子加算算定年齢：18⇒22歳
- ・支給額：1.5⇒3万円/月

※いずれも対象者が当初の見込みを上回ったため増額するもの



05 その他 事業進捗等に伴う対応

9億4,800万円

[ほか債務負担：6.4億円]

■ 企業立地促進補助 … 6億4,720万円

市内企業の工場等の新設・増設や
市外企業の進出に対し補助金を交付
(企業の操業開始時期確定等によるもの)

■ 旦過地区土地区画整理(特別会計)
… [債務負担] 4億5,000万円

立体換地建築物のエスカレーター等の
設備の設置など

など

北九州市では、8月の大雨災害復旧費や職員の賃上げ、物価高対策などを盛り込んだ補正予算が可決されました。



令和7年度12月 補正予算(追加議案)

追加議案の趣旨

長引く物価高の中、国の総合経済対策に
迅速に対応し、「できる限り早く」、「確実に」、
「必要な方々に支援が届く」よう、
生活者への支援を実行するもの。

一般会計補正予算規模
61億円

01 物価高における 食料品等購入支援

32億円

■ 北九州市くらし応援手当(仮称) … 23億円

住民税非課税世帯(約18万世帯)を対象に
1世帯あたり1万円を給付

■ プレミアム付商品券発行支援 … 9億円

食料品等の購入に利用できる商品券を発行
[プレミアム率：20%]

※ いずれも国の重点
支援地方交付金を活用予定



02 物価高対応 子育て応援手当

29億円

■ 国の総合経済対策に基づき、
子ども(0~18歳)1人あたり
2万円を給付

※ 全額国費で対応予定



こがねまる
かずよし
小金丸 数嘉

北九州市八幡東区生まれ

プロフィール 1974(昭和49)年9月12日 / 元気な50歳

1981 たちばな幼稚園 卒園 / 1987 平野小学校 卒業(現：花尾小学校)
1990 花尾中学校 卒業(サッカー部) / 1993 八幡高校 卒業(サッカー部)
1998 関東学院大学 経済学部経済学科 卒業 / 2001 UC Irvine 国際政治学 修了
2024 東京、北九州で製版・印刷業界にて25年間勤務
2025 北九州市議会議員選挙 初当選

家族 妻 / 長女 / 次女 / 長男 / 愛犬ヨーキー
趣味 プロレスファン(8歳から)
子どもとおいしいものの巡りをする
特技 英語、スペイン語(南米各地への遺跡めぐり)
尊敬する人 燃える闘魂 アントニオ猪木さん
座右の銘 一歩踏み出す勇氣

元気
まるまる
数嘉

北九州市議会議員

小金丸かずよし事務所

〒805-0012

北九州市八幡東区川淵町9-17-2F

☎ 093-647-0506 ☎ 093-647-0508

市政相談はメールにてお問い合わせください

✉ genki@koganemarukazuyoshi.jp



公式ホームページ

<https://koganemarukazuyoshi.jp>



まるまる Instagram @koganegram

活動は随時 Instagram にて発信中！
いいね・フォローをお願いします



まるまる LINE

まるまる八幡と歩む会より
さまざまな小金丸情報を
送らせていただきます

